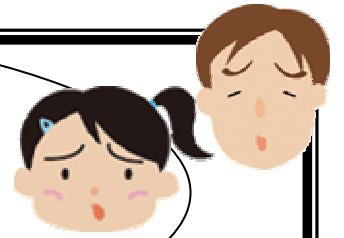


あんしょうにこにこつうしん

平成22年3月 第70号

安祥ニココ通信

え～！虐待してる人を ほめるんですか？！



安祥地区社協では、講演会を開催しました。テーマは「高齢者虐待・児童虐待を地域で防ぐために地域でできること」 各回70名以上の方が聴講されました。

「介護をしている家族が高齢者を虐待しているようだ...」親が子どもを虐待しているのではないかと...」ご近所にそんな様子がみられた時、あなたはどうしますか。もちろん、ためらわずに通報することも大切ですが、もう一方で虐待していると思われる家族を支援する視点も必要なのです。いろんな理由が重なって虐待の動機になることが多いのです。

—ほめる・ねぎらう・教えてもらう・役立つ何かをしてあげる—（高齢者虐待防止）

—母である人を尊重する。まず母親に声をかけ、ねぎらうこと—（児童虐待防止）

すみずみまで掃
除が行き届いてい
きれいな地域には
虐待が少ないん
だそうです。



- ・虐待は種類だけでなく、重複していることが多いとわかった。他人が介入する方法が難しいこともわかったが、ご近所で気がかりな家族には声をかけていくことが必要と感じた。
- ・実際自分の子育て期を振り返りながら反省のひとつときでした。自分が育てられたように親は子どもを育てる、と、親自身が問題を抱えているのだと教えていただきました。温かい家庭で育てることの大切さを痛感しました。特に母親の心理的安定は自分も含め、とても大切だと思いました。

～参加者の感想～



最近の福祉委員会
活動ご紹介
「学習活動」

上条町「介護予防教室」1月に講義を2回開催

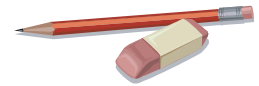
テーマ 食生活から介護予防を考えるー

テーマ - 高齢者のための薬との上手な付き合い方ー



- ・すでに嚥下障害が始まっています。聞いたお話が今後の生活に生かしていけます。
- ・食事は問題なく摂取しているが、理論的に改めて納得できた。
- ・ふだん気にとめていることを再認識。唾液のマッサージ、とても参考になりました。
- ・知っているつもりだったことが思い込みで、間違いに気づきました。受講して本当によかったです。こういった身近な場で時々講演会を開いてほしいです。
- ・薬の知識は大変大事だなと思いました。お話を聞くチャンスをもててよかったです。

参加者の感想より



秋葉「介護保険勉強会」

定例的に開催されているふれあいサロンの中で学習タイムを設けました。

- ・介護保険料は払っているけど、実際に介護保険のサービスを受けたいときはどうすればいいの？
- ・ベッドや歩行器など、介護用品が必要なときも介護保険って使えるのかな？
- ・介護サービスを利用したときの負担はどのくらい？

みなさんからどんどん出される疑問に市役所介護保険課の職員が資料を使って説明してくれました。



このように、歩いていける身近な町内公民館や集会所などで、近所の住民が、介護や認知症について、または防犯や防災などについて、いっしょに顔を合わせて学ぶ機会をつくることは、福祉委員会の大切な役割です。

ボランティアを募集しています！

安祥デイサービスセンターでは、お話し相手やお茶出しなど、高齢者の方とともにゆったり過ごしていただくボランティアさんを求めています。

内容：お話し相手・お茶出しボランティア

時間：火曜日から土曜日までの9時30分ごろ～12時ごろ

人数：一日につき1名ほど

(曜日ごとにローテーションでお越しいただいても大丈夫です。)

対象：古井町近辺にお住まいの方で、定期的に活動して下さる方



安祥デイサービスセンターはこんな施設です！



安祥デイサービスセンターは介護を必要とされる高齢者の皆さんに入浴、食事、レクリエーションなどで一日楽しく過ごしていただく介護保険施設です。

入浴はシャワー浴、リフト浴、普通浴の3種類があり、お客様入浴方法を決めています。レクリエーションは手先の作業(塗り絵、折り紙)や体操、カラオケ、ゲームなどをおこなっています。ご希望の方には似顔絵も描いています。



こんな利用者さんがあなたを待っています！

要介護認定を受けて、デイサービスの利用を希望する方で、70歳から104歳の方が利用されています。みなさんとの会話などを楽しみにされています。

お年よりは接していると勉強になることがたくさんあります。ご自分のおじいさん、おばあさんと接するように一日楽しく過ごして下さる方を求めています。

問い合わせ先：



「安祥デイサービスセンター」

古井町南揚り登1-1

電話：0566-74-9155(日・月休み)

